

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 4 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	・24年度は入居者の体調不良や入退居が多かったため地域の行事の際に外出できず交流を図ることができなかった。25年度は地域の行事に積極的に参加できるよう地域のと繋がりを図っていききたい。	・町内の清掃に参加できる入居者と共に参加する。 ・地域の子どもたちと交流が気出る場を設ける。	・地域の行事(地区内の学校の運動会やバザー等)に訪問し交流を図る。 ・自治会の行事にも参加する。 ・近隣の公園に散歩に出かける。	12ヶ月
2	26	・介護計画とケース記録を別々のファイルにまとめていた。計画は記録に反映していることがわかるように書式の変更も検討する必要がある。	・全職員が介護計画をしっかりと把握し、業務や記録に反映する。	・介護計画とケース記録が連動できていることがわかるよう保管の仕方や書式の変更などを検討する。	3ヶ月
3	35	・建物の構造上(グループホーム:2階～4階)、人手の少ない夜間想定に重点をおき訓練を行っていた。今後は日中の想定も取り入れていきたい。	・勤務や業務の関係上今まで参加できなかった職員も参加できるようにする。	・秋季消防避難訓練は日中想定で行う。	12ヶ月
4	36	・契約に際に口頭のみで同意を得ることが多かった。	・写真掲載にあたっての入居者や家族の同意を得る。	・文書を配布し、同意をとる。	1ヶ月
5	54	・使用しない日中の片付けは場所の確保が困難である。家具調のポータブルトイレに装飾するなどして改善を図る。	・居心地の良い環境づくりに努める。	・ポータブルトイレはクッションやカバーなどを使用し居心地の良い環境づくりを行う。	1ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。